

令和3年度 たすけあいあがの事業報告

◆たすけあいあがの運営

定期総会

※新型コロナウイルス感染症予防のため中止としました。

役員会

開催回数：3回

会場：吾野地区行政センター会議室

出席：延24名

運営委員会

開催回数：3回

会場：吾野地区行政センター 集会室

出席：延65名

内容

- 令和2年度事業報告及び収支決算の承認
- 令和3年度役員承認について
- 令和3年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）の議決は、特例として8月5日第2回役員会にて審議・議決され、運営委員に報告し承認された。

内容

運営委員会の議題について協議した。

内容

地区活動グループの運営やたすけあいの移送サービス、見守り活動等について運営委員会にて協議した。

◆西川地区で行われた活動

地区活動グループの取組

定例会

打合せ回数：3回 出席：延36名

にしかわの茶の間

開催回数：0回 見守り活動訪問：3回
（見守り安否確認とお菓子の配布）

実績数：延135名（サポーター等含む）

内容

今年度の茶の間はコロナ禍により、見守り活動（安否確認も含む）を3回開催した。サポーターが茶の間の参加者宅を訪問し、お菓子をお届けした。また地域の人達が普段の生活をするなかで、隣近所の様子に変わりがないか、声かけと安否確認を実施した。

◆吾野地区で行われた活動

地区活動グループの取組

定例会

打合せ回数：4回 出席：延18名

吾野の茶の間

開催回数：0回 見守り活動訪問：4回
（見守り安否確認と手紙、お弁当の配食）

実績数：延168名（サポーター等含む）

内容

コロナ禍により「茶の間」の開催はしなかったが、参加者へ手紙とお菓子やマスク・除菌タオルをお届けし、安否確認をした。また地域の人達が普段の生活をするなかで、隣近所の様子に変わりがないか、お互いに見守りを実施した。

◆北川地区で行われた活動

地区活動グループの取組

定例会

打合せ回数：4回 出席：延 22名

きたがわの茶の間

開催回数：0回 見守り活動訪問：4回

(見守り安否確認とお菓子の配布)

実績数：延 376名 (サポーター等含む)

内容

コロナ禍により「茶の間」の開催はしなかったが、70才以上を対象に手紙とお菓子をお届けしながら、安否確認をした。地域の人達が普段の生活をするなかで、隣近所の様子に変わりがないか、お互いに見守りを実施し、メッセージ「チラシ」も配布した。

◆南川地区で行われた活動

地区活動グループの取組

定例会

打合せ回数：4回 出席：延 49名

みなみかわの茶の間

開催回数：0回 見守り活動訪問：3回

(見守り安否確認とお弁当の配食)

実績数：延 128名 (サポーター等含む)

内容

コロナ禍により「茶の間」の開催はしなかったが、参加者へお弁当をお届けした。また地域の人達が普段の生活をするなかで、隣近所の様子に変わりがないか、お互いに見守りを行った。9/1に南川全戸へ、「このコロナ禍での安否確認とお体のご自愛、みんなでこの難局を乗り越えましょう」のメッセージ「チラシ」を配布した。また、桜の開花に合わせて「こいのぼり」を展示した。

◆飯能ひな飾り展への参加

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため参加を見送った。

◆各地域の定例会：茶の間の運営、次年度の予定について話し合いをした。

◆各地域の敬老祝賀会

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症予防のために中止となった。

◆団体ごとの取組

ママたちのほっとする居場所

開催回数：2回、見学1回

開催場所：吾野地区行政センター

出席：延 20名 (サポーター等含む)

内容

子育て中の親子他、ご家族がほっとするような居場所として活動を続けていたのが、子どもの減少により活動が行き詰まってしまった。そこで吾野地区行政センターで活動されている親子のヨガグループとのタイアップを依頼し了解を得て、2回の活動ができた。

ママ達がヨガに参加している間に、子どもの子守を通して楽しい時間を提供した。

岡房和母サロン

開催回数：0回 見守り活動訪問 4回
(見守り安否確認とお弁当の配食)
実績数：延 48名 (サポーター等含む)

内容

コロナ禍により「サロン」の開催はしなかったが、見守り活動の一端として、参加者へ年 4 回の配食見守り活動及び電話や通常の「お声がけ」を実施した。

◆吾野4地区とサロンの共通事項

- ・日常生活の中で、隣近所の様子に変わりがないか、「見守り活動」を行った。
- ・飯能市社会福祉協議会 CSW(コミュニティソーシャルワーカー)による、新型ウィルスコロナ感染予防策として「新しい生活様式の中での居場所づくり」等、情報提供及びコロナ禍の運営について支援をいただいた。
- ・飯能市社会福祉協議会の声掛けで、4地区の情報共有の場に参加した。

◆移動交通部会の活動

【部会の開催】

- 1、移動交通部会の開催 「全体会1回、定例会5回 計6回」
 - (1) 各4地区の現状、問題点等を検討し解決した。
 - (2) コロナ禍での休止状況から「らくだ号」の運行再開の検討を行い、11月より北川地区、12月から他の3地区で運行再開とした。しかし、新たなオミクロン株の感染急拡大により、1月下旬より再び運行休止とし、3月31日まで休止を継続した。
 - (3) 昨年に引き続きコロナ禍での「らくだ号」感染対策。
 - ・車内・・・飛沫防止措置として列ごとに透明シートを設置。
 - ・帰庫時・・・車内の消毒、拭き取り、車外ドアノブ等の消毒。
 - ・ご利用者・・・体調申告、検温、手指消毒、マスクの着用等をお願いした。
 - (4) 研修会の実施。
今年度もコロナ禍のため、前年度の「高齢者運転技能講習会」資料を配布し各地区個人毎に行った。
 - (5) 飯能市社会福祉協議会、飯能市交通政策室からの情報提供、情報交換を昨年に引き続き実施した。
- 2、その他活動
 - (1) 「らくだ号」の活動紹介
 - ・奥武蔵小学校の「福祉教育授業」として「らくだ号」の活動状況を紹介。
 - ・開催日：令和3年10月28日(木) 対象：4年生 12名
 - (2) 「らくらく交通」送迎時の見守り活動について
 - ・移動交通部会の役員の中に「らくらく交通」の運転送迎をしている方が4名おり、ご利用者に各地区の「茶の間」へ参加の方も多いため、安否確認、見守り活動を実質的に行った。

【実績】(令和4年3月31日現在)

- ・運転ボランティア 実働 18名
- ・利用者 同意書 提出者数 200名
西川：66名 吾野：35名 北川：39名 南川：60名

・運行状況

※延べ人員

内容 地区	買い物ツアー		居場所送迎		その他		合計	
	運行回数(回)	利用者数(名)	運行回数(回)	利用者数(名)	運行回数(回)	利用者数(名)	運行回数(回)	利用者数(名)
西川地区	7	35	0	0	0	0	7	35
吾野地区	0	0	0	0	0	0	0	0
北川地区	5	17	0	0	1	3	6	20
南川地区	3	13	0	0	0	0	3	13
合計	15	65	0	0	1	3	16	68

[年間走行距離] 806 km

[買い物ツアー利用者実費負担金] 合計 13,000円

65名(利用者合計) × 200円 = 13,000円

◆昨年令和3年11月13日(土)で、「らくだ号」の運行開始10周年のため、累計数字を報告します。

運行開始 平成23年11月14日～令和4年3月31日

※延べ人員

内容 地区	買い物ツアー		居場所送迎		その他		合計	
	運行回数(回)	利用者数(名)	運行回数(回)	利用者数(名)	運行回数(回)	利用者数(名)	運行回数(回)	利用者数(名)
西川地区	333	1703	80	580	90	560	503	2843
吾野地区	149	447	89	613	16	122	254	1182
北川地区	211	700	84	427	24	107	319	1234
南川地区	191	729	76	458	13	89	280	1276
合計	884	3579	329	2078	143	878	1356	6535

(運行開始から約10年4ヵ月)

(上記期間の内コロナウイルス感染症拡大予防のため、1年10ヵ月運行を休止。)